

2023年3月期 第2四半期 決算説明

2022年10月27日
日野自動車株式会社

1)22/上期 実績

2)22年度 通期見通し

グローバル販売台数（地域別総台数）

- ・グローバル販売台数は 73.8千台、前年比 ▲0.5千台。
- ・認証不正問題、部品供給影響により国内は大幅減（▲9.4千台）も、インドネシア・タイ他、海外の復調（+8.9千台）により、全体では前年並み。

（単位：台）

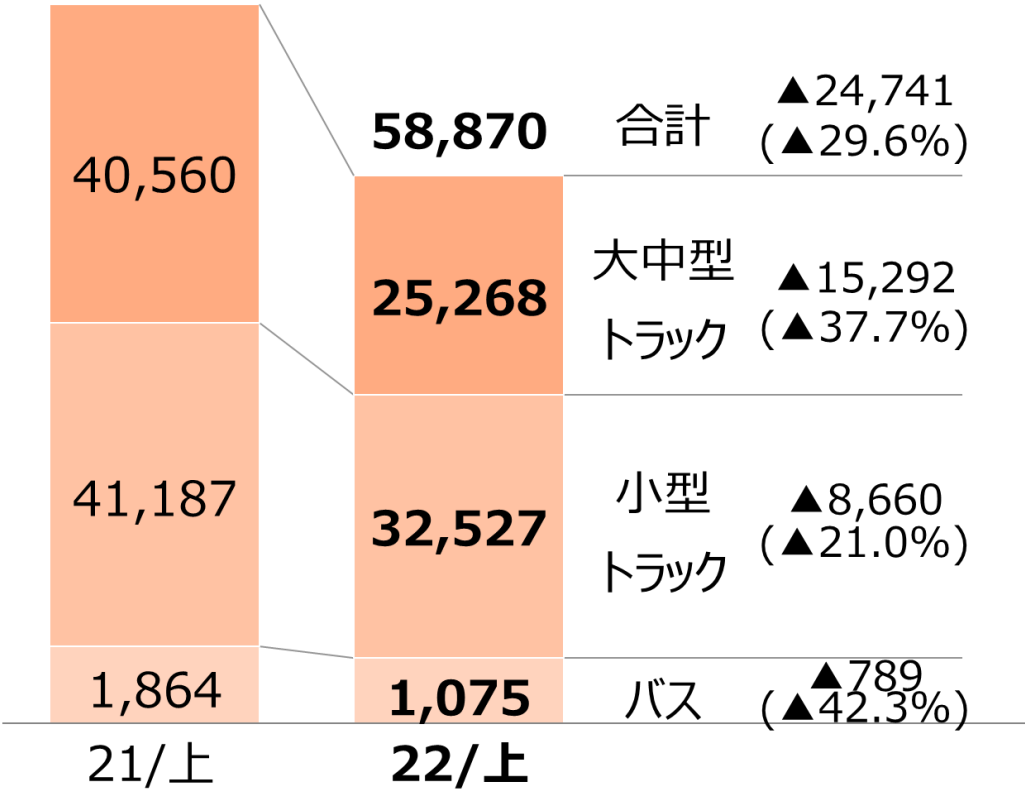
74,310		73,795	グローバル	▲515	(▲0.7%)
28,589		19,160	日本	▲9,429	(▲33.0%)
28,071		33,959	アジア	+5,888	(+21.0%)
7,743	海外	7,703	中南米	▲40	(▲0.5%)
582	45,721	3,768	北米	+3,186	(6.5倍)
3,974	54,635	4,055	オセアニア	+81	(+2.0%)
2,806	+8,914	2,625	中近東	▲181	(▲6.5%)
1,640	(+19.5%)	1,911	アフリカ	+271	(+16.5%)
905		614	欧州	▲291	(▲32.2%)
21/上		22/上			
グローバル販売台数(小型トラック)					
35,523		36,360		+837	(+2.4%)

国内トラック・バス市場の状況

各社販売計：部品供給影響および当社の認証不正問題の影響により、前年比▲30%減。
日野販売：大中トラは、認証不正問題を主因として、前年比 大幅減。

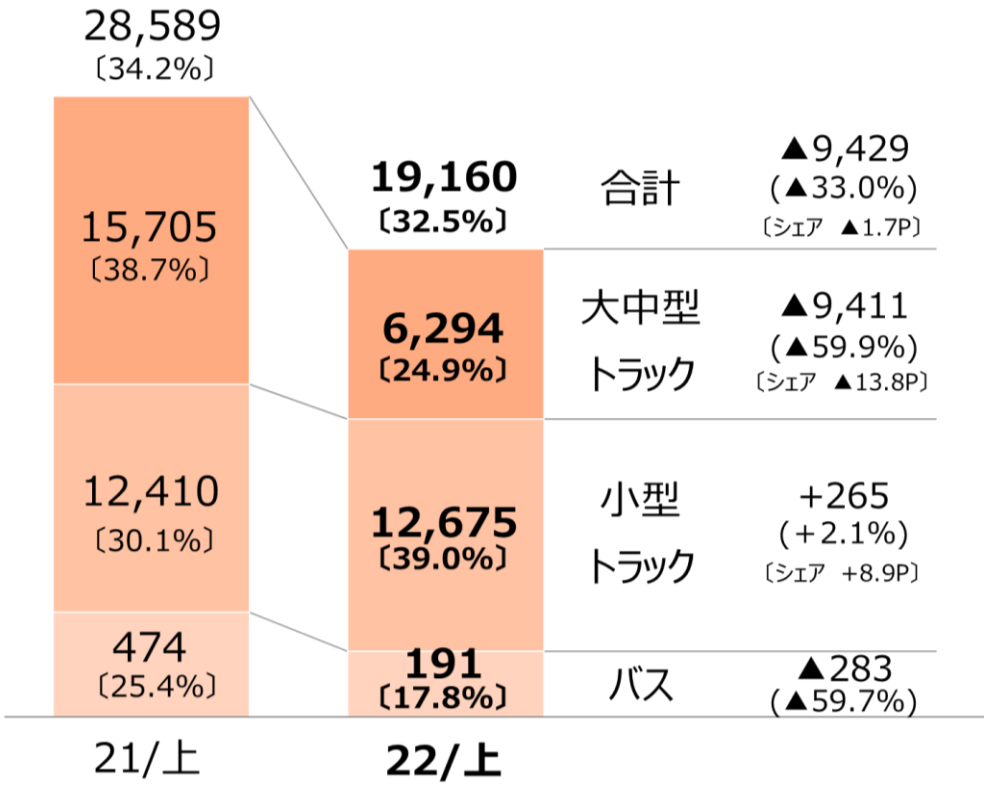
各社販売計

(単位：台)
83,611



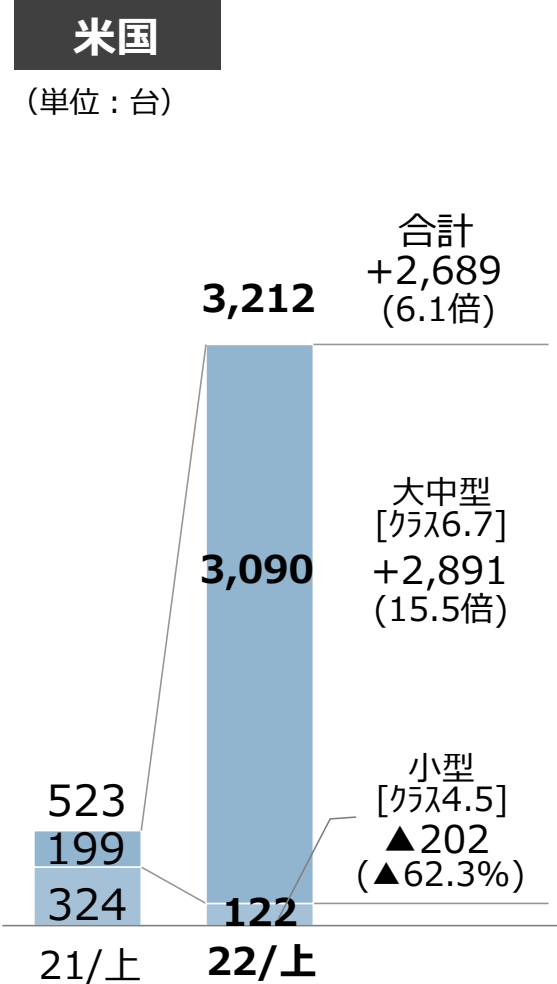
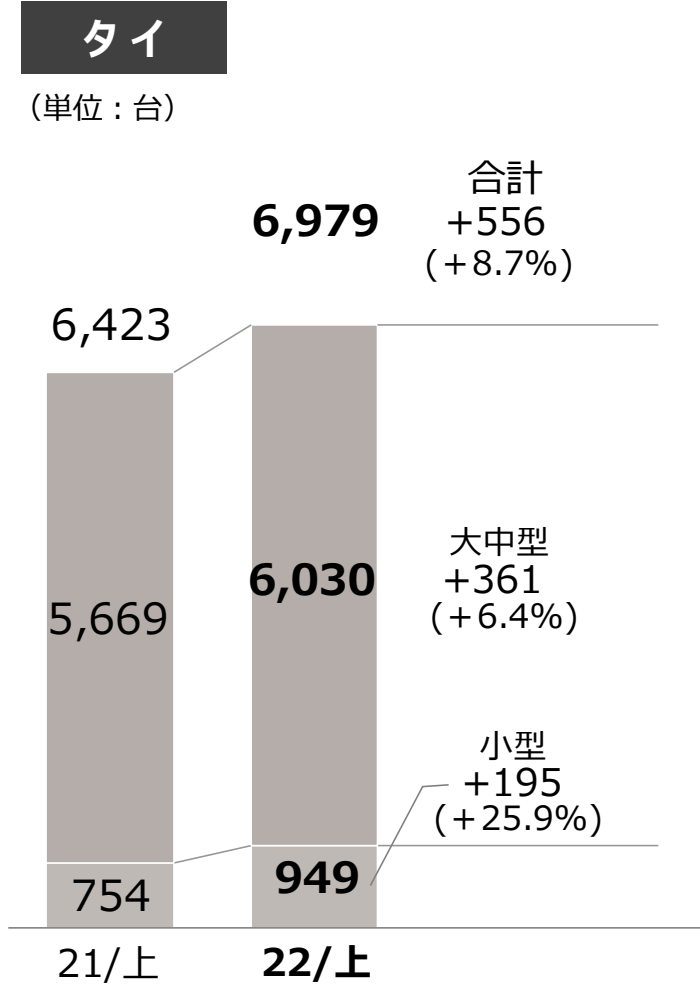
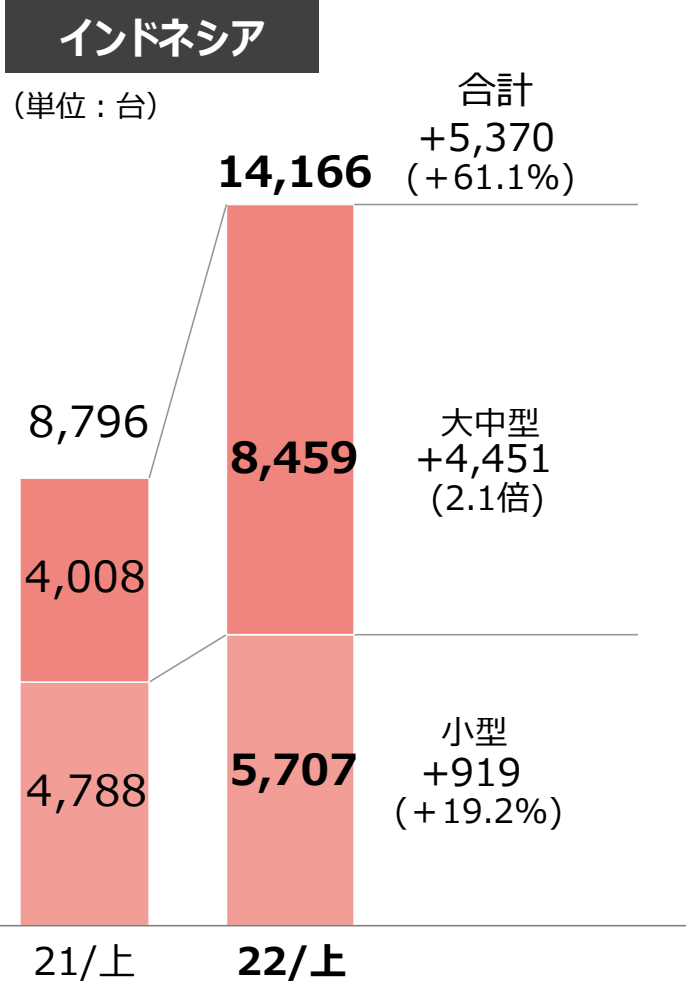
日野販売〔シェア〕

〔 〕はシェア、()は対前年増減率
(単位：台)



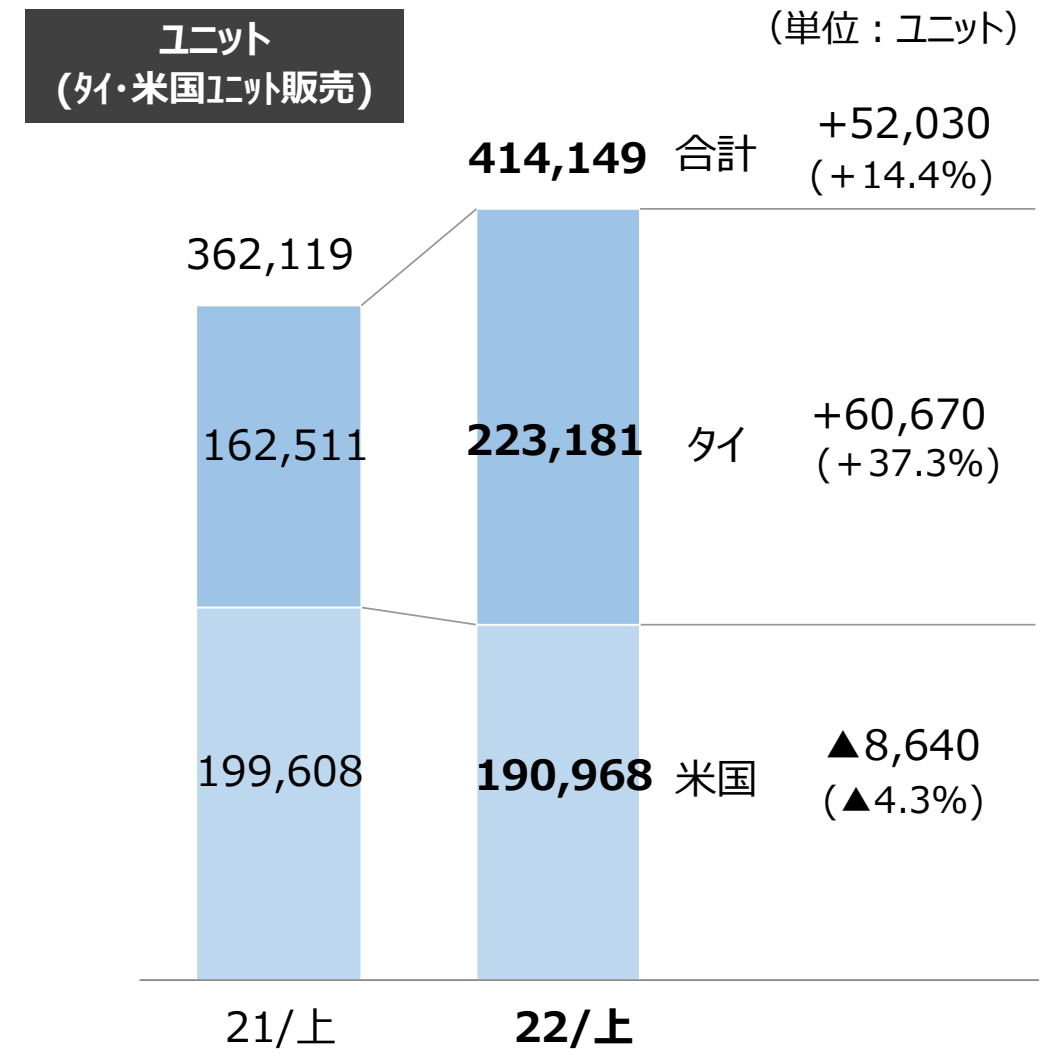
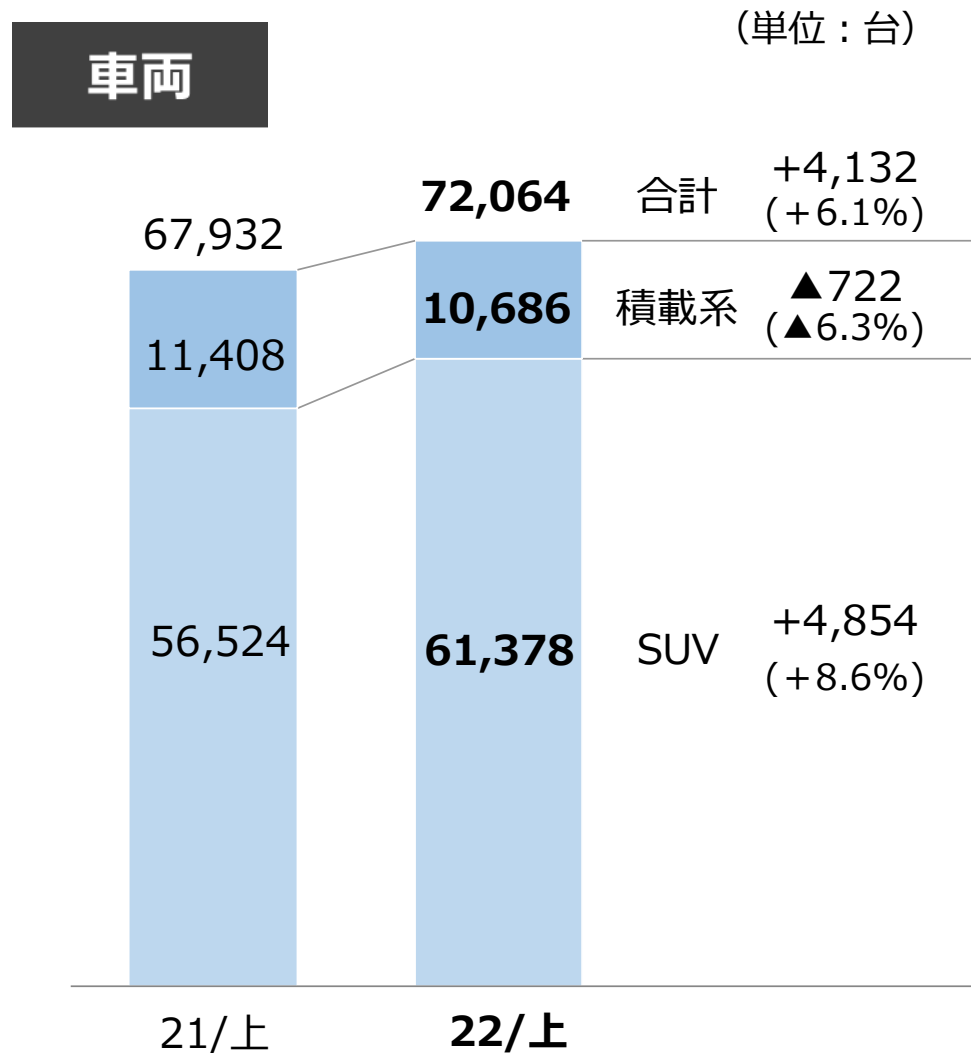
インドネシア・タイ・米国販売台数

インドネシア：天然資源価格の高騰等により内需が回復し、前年比増。
タイ：堅調な経済を背景として、建設向けやカーゴ系を中心に前年比増。
米国：21年度下期に生産・出荷を再開したことにより、大中型トラックは前年比大幅増。



トヨタ向け車両・ユニット売上

- ・車両：積載系は減少も、SUVの増加により、前年比増。
- ・ユニット：米国は半導体の供給影響が継続も、タイの増加により、前年比増。



連結損益の状況

(単位：億円)

科目	22/上	21/上	増減	増減率
売上高	7,334	6,894	+ 440	+ 6.4%
営業利益	(2.3%) 166	(4.6%) 318	(▲2.3p) ▲152	▲47.8%
経常利益	(2.8%) 205	(4.7%) 322	(▲1.9p) ▲117	▲36.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(0.5%) 35	(1.7%) 118	(▲1.2p) ▲83	▲70.4%

() は、売上高利益率

■ 連結売上台数

(単位：台)

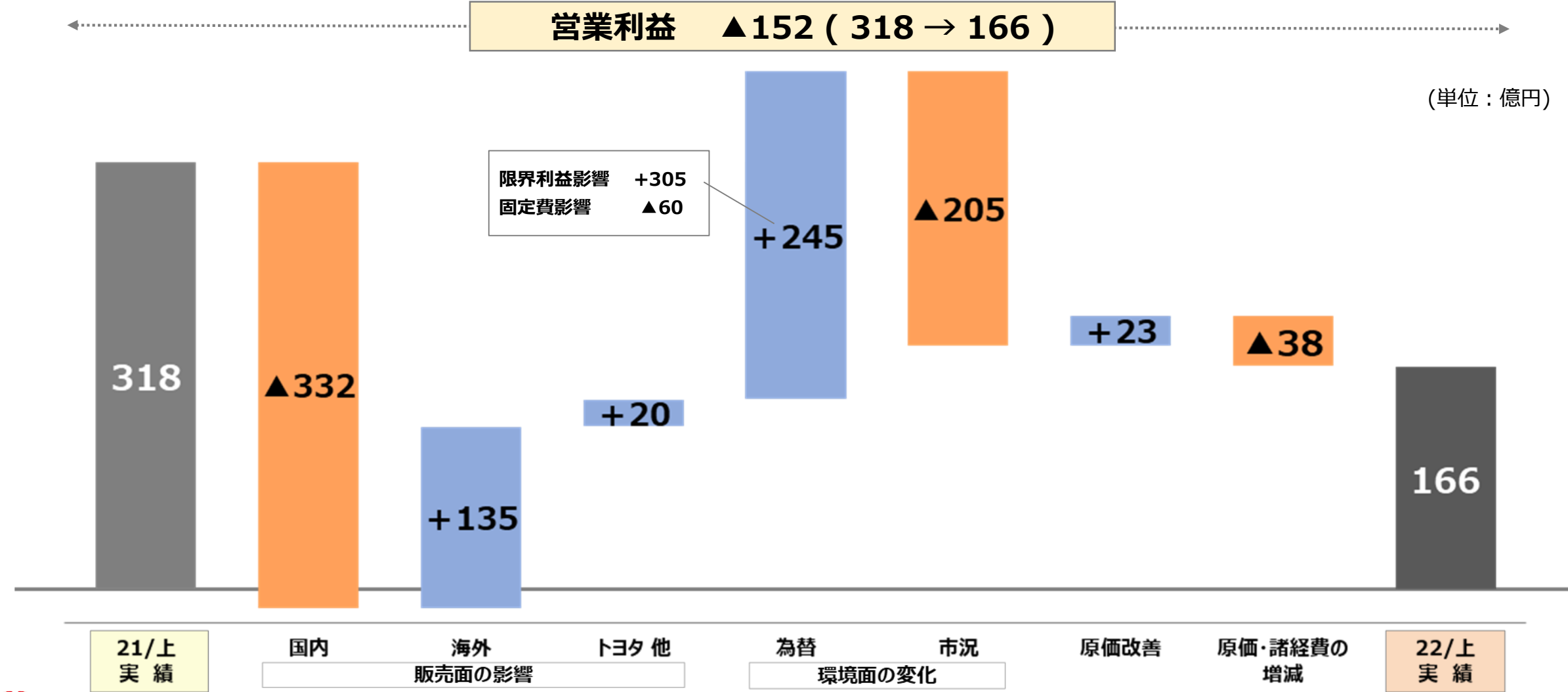
	22/上	21/上	増減
国内	18,628	29,240	▲10,612
海外	55,758	44,727	+ 11,031
トヨタ	72,064	67,932	+ 4,132

■ 為替レート

	22/上	21/上
USD	132	110
THB	3.76	3.44
IDR(100)	0.89	0.76
AUD	93	83

連結営業利益の変動要因 [対前期実績]

国内認証不正問題・部品供給影響、材料市況高騰により大幅減益、一方海外販売増/為替円安進行により黒字。



連結所在地別セグメント 売上高・営業利益

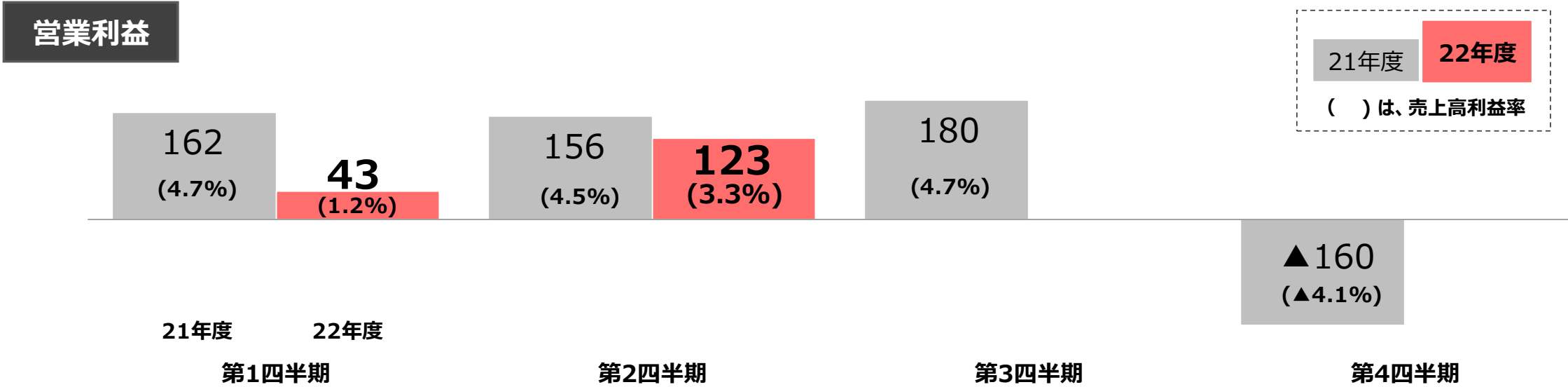
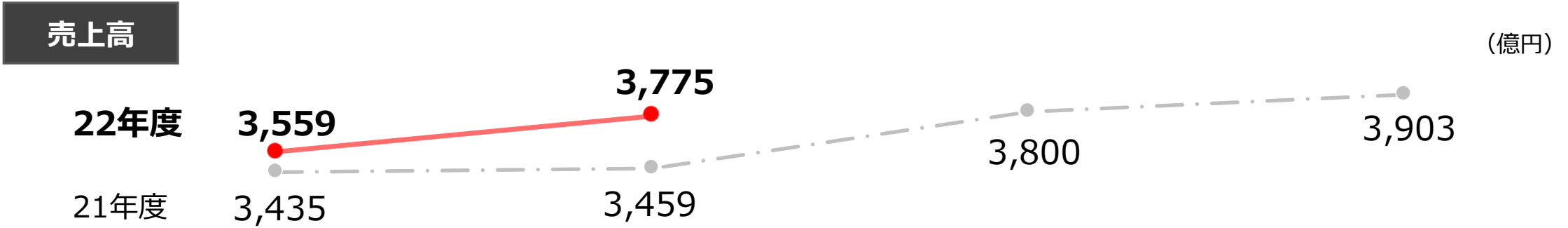
日本 : 認証不正問題および部品供給影響により減益。
アジア : インドネシア・タイを中心としたアセアンでの収益増により、大幅増益。
その他地域 : 北米での材料市況及び物流費高騰等により減益。

(単位：億円)

	22/上		21/上		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
日本	(1.5%) 5,032	76	(4.7%) 5,542	262	▲9.2% ▲510	▲70.9% ▲186
アジア	(8.8%) 2,621	229	(4.6%) 1,681	78	+56.0% +940	3.0倍 +151
その他地域	(▲6.1%) 1,225	▲75	(▲4.3%) 785	▲34	+56.1% +440	－ ▲41
調整	▲1,544	▲64	▲1,114	12	▲430	▲76
計	(2.3%) 7,334	166	(4.6%) 6,894	318	+6.4% +440	▲47.8% ▲152

() は、売上高営業利益率 増減欄の%は、対前年増減率

連結四半期別売上高・営業利益推移



為替レート	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	21年	22年	21年	22年	21年	22年	21年	22年
USD	109	125	110	137	113	—	115	—

1)22/上期 実績

2)22年度 通期見通し

22年度 業績見通し 前提条件

グローバル販売台数		国内 37.0 ^{千台} (21年度 : 58.2 ^{千台}) トヨタ向け 142.0 ^{千台} (21年度 : 141.7 ^{千台}) 海外 120.0 ^{千台} (21年度 : 98.3 ^{千台})									
国内	出荷前提	大型トラック E13C / A09C : 現時点では出荷時期が未定のため未反映 中型トラック A05C (尿素SCR) : 22/9～ (生産再開22/11～) A05C (HC-SCR) : 現時点では出荷時期が未定のため未反映 小型トラック N04C : 22/9～ (生産再開22/10～)									
		アセアンを中心とした販売増を反映									
為替		22年度 USD 134 100IDR 0.90 THB 3.79 AUD 93 (下期) (135) (0.91) (3.82) (94)					21年度 USD 112 100IDR 0.78 THB 3.44 AUD 83				
市況		上期に対し、鋼材(鋼管/鋼板/条鋼/スクラップ)、および非鉄(白金/パラジウム)の値上げを反映									

連結損益の状況

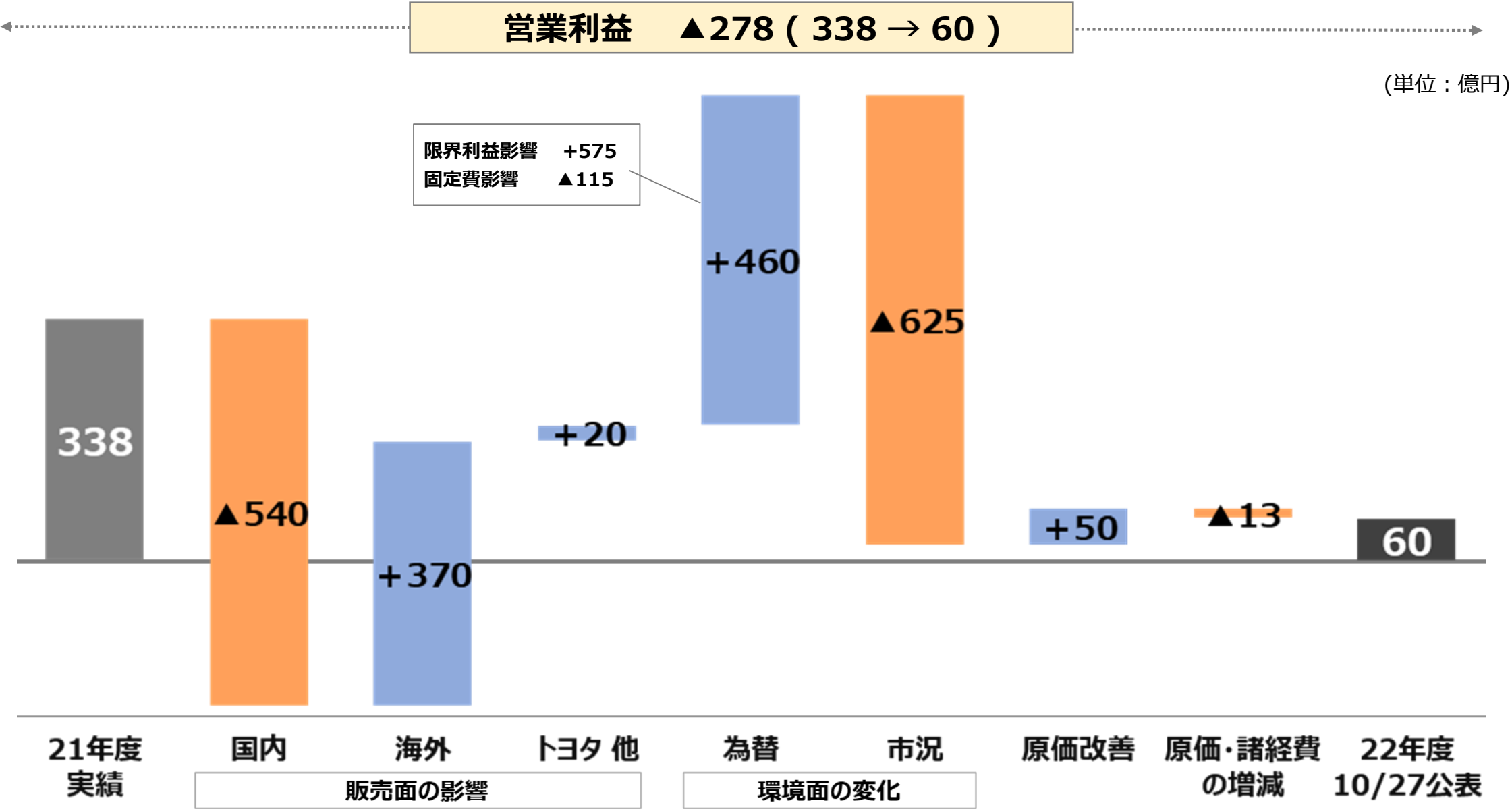
経常利益以下の損益については、認証不正問題に起因する一部の認証関連損失について、現時点で合理的な算定が困難であるため、未定とさせていただきます。

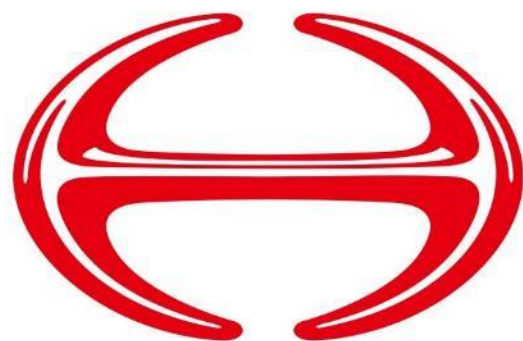
(単位：億円)

科目	22年度 10/27公表	21年度 実績	増減	増減率
売上高	15,300	14,597	+ 703	+ 4.8%
営業利益	(0.4%) 60	(2.3%) 338	(▲1.9p) ▲278	▲82.3%
経常利益	未定	(2.6%) 380	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益		(▲5.8%) ▲847	—	—

() は、売上高利益率

連結営業利益の変動要因 [対 前年実績]





HINO